

あがつま



年間聖句

『兄弟たち。あなたがたは、自由を与えられるために召されたのです。ただ、その自由を肉の働く機会としないで、愛をもって互いに仕えなさい。』

(ガラテヤの信徒への手紙5章13節)

♪ 賛美歌を歌おう⑥

『幾千万の母たちの』

讃美歌第二編 … 70番)

幼少の頃にこの歌を初めて聞いた時、あまりの生々しさに恐ろしくなったことを覚えています。以来あまり好んで歌うことのできない賛美歌となりました。しかし、私にとって感情を揺さぶる力を持った歌であることは紛れもない事実です。

この賛美歌は、讃美歌第二編の編集にあたって、戦いの終わり」を主題とする賛美歌を、童謡『サツちゃん』を歌詞作曲した坂田寛夫(1925-2005)、大中恩(1924-2018)の両氏に委嘱して創られました。依頼を受けた坂田寛夫は、自分に賛美歌を創作する資格があるのかを悩む中で、

『作詞依頼の手紙に「逃げないで、身の廻りの事実と、事実をそのようにあらしめていく大きな力との間に自分を追い込んで、うめき声でもいいから出してみてごらん」と諭されています。作者自身が眼にした焼けた跡の街の様子、身近な人たちが戦争から受けた傷、さまざまな思いがこめられて、この悲しみと祈りの歌詞が生まれました。』 讃美歌 21 略解より引用)

戦争の悲惨さを、戦争を知らない世代にも伝える力を持ったこの歌は、日本のキリスト教会にとって重要な財産であり、大切に歌い継いで行かなければならない賛美歌です。



稲垣真実)